

古事記読書会

「弥栄(いやさか)の会」

2020年度第7回報告書

■開催日：2020年10月24日(土)

9:30～12:30

■開催場所：Zoomにて開催

■参加者：8名(正会員7名、学生会員1名)

■内容：

(1) 参加者自己紹介

(2) 朗読

阿部國治著・栗山要編「第四集 受け日」第二章
第四章を、Zoomを用いて全員で順番に輪読

(3) 読後感

○人生で大切なことは、持てる力を発揮することであり、そのために「受け日」が重要であると思
った

○「麗し」とは「全てそれでよらしい」という意味
であり、最高の目的である。色々な立場の人がい
る中でそれぞれが「麗しき心」を目指していくの
だと思っ

○天照大神の役割が、上司が果たすべき役割と重
なった。若手に悩み等を悟らすことも役割なのだ
と思う

○受け日の「ひ」の意味を忘れないように過ごし
ていきたい

○職場の仲間で気持ちを一つにして、「ひ」を結び
合わせることを仕事でも忘れないようにしたい
○「い」と「ひ」の違いはわからなくなってしまう
が、「ひ」と「み」の違いは面白かった。繰り返し
読むことにより、深いところを味わうことが楽
しみになっている

■次回予定：

2020年11月28日(土)9:30～11:30

※次回もZoomにより「勝佐備」を味わう予定

■参加申込方法：

開催日前日正午までに、下記必要事項を記入の

上、メールにてお申し込みください。

【必要事項】所属支部、氏名、緊急連絡先(携帯)

【申込先】(担当：小林)

reading-circle@womensciengineers.com

以上



Zoom での開催の様子